

映像豆知識 **顧客をつかむ動画セミナーのやり方**

コロナ禍では、私たちの生活や企業活動に様々な変化がありました。「飲み会」や「出張」など減ったものもあれば、「zoom」や「在宅ワーク」など増えたものもあります。その増えたもののひとつに「オンラインセミナー」があるかと思えます。従来は会場で行っていたセミナーや講習会を、オンライン形式に切り替えたところが増えました。コロナが落ち着いてきて、リアルな会場で行うセミナーも戻りつつありますが、参加者がオンラインに慣れてしまい参加者が伸び悩む、という現象も見られるといえます。そこで今回は、弊社の経験を元に、改めて**オンラインで行う「動画セミナー」のやり方**をご紹介します。

**動画セミナーの形態****① ライブ配信**

ライブ配信は、実際に講師の方がセミナーを行っている様子をリアルタイムでインターネット配信＝生中継するものです。コロナ禍が落ち着いてきた最近では、セミナー会場にも受講者を実際に入れるのと同時にライブ配信も行う「ハイブリッドライブ配信」も実施されることが多いようです。

**② 疑似ライブ配信**

疑似ライブ配信は、**予め編集されたセミナー動画を、決められた時間に再生し、それをリアルタイムで配信する**ものです。通常のライブ配信と同じく、早送りや巻き戻しもできません。通常のライブ配信との違いは、流す映像が生のカメラ映像なのか、動画なのかの違いになります。

**③ オンデマンド配信**

オンデマンド配信とは、**編集されたセミナー動画を配信サーバーにアップしておき、視聴者は好きな時間にそのセミナー動画を見ることができる**、というものです。何度でも再生可能で、早送りや巻き戻しも可能です。

**動画セミナーのやり方**

それでは、①ライブ配信と②疑似ライブ配信のやり方をご紹介します。③オンデマンド配信につきましては、後述いたします小冊子PDFに記載しておりますので、よろしければご請求ください。

**① ライブ配信のやり方****1. ライブ配信を行う場所を決めます**

ライブ配信を行う場所は、セミナー会場を借りる場合もありますし、静かな環境であれば、会社の会議室でも良いと思います。その際に気をつけて頂きたいのが、インターネット回線です。ライブ配信を行うためにはインターネット回線が必須なので、できるだけ安定した高速なインターネット回線があることが望ましいです。どうしてもインターネット回線がない場合は、携帯電話のモバイル回線を使うこともできますが、その場合にも、電波状況を確認しておく必要があります。

**2. 配信プラットフォームを決定する**

ライブ配信を行うためには、その映像をインターネット上で配信するためのプラットフォームが必要になります。配信プラットフォームは、カメラで撮影された映像データをサーバーで受信し、それをインターネット上で視聴できるように配信する、という役割を果たします。配信プラットフォームにはYouTubeやZoom、Vimeoなど、いくつか選択肢があります。各々特徴があるので、使用用途に応じて最適なプラットフォームを選択する必要があります。プラットフォームが決まると視聴用のURLも決定するので、それを視聴者へ告知します。

**3. 配信機器を用意する**

ライブ配信を行うために必要な機器を準備します。最低限の機器としてはカメラ付きのパソコンがあればライブ配信は行うことが可能です。しかし、「カメラの画質を良くしたい」や「スライド画面とカメラの映像を切り替えたい」、「音質を良くしたい」など、要望が増えてくると、それだけ必要な機器も増えてきます。弊社がライブ配信で良く使用する機器は次のようなものがあります。

- **配信用エンコーダー** カメラの映像データを配信用に変換し、配信プラットフォームへ送出
- **カメラ** WEBカメラではなく、通常のビデオカメラ、HDMI出力が可能なもの
- **スイッチャー** カメラ映像とPCのスライドを切り替えたり、ワイプにする事ができる
- **スライド再生用のPC** パワーポイントなどのスライドを再生するためのPC
- **ピンマイク** 音声をきれいに収録するために、ピンマイクを用意

**4. ライブ配信する**

当日、ライブ配信を行う場所に機器を設置し、講師を招き、配信を行います。

**② 疑似ライブ配信のやり方****1. 動画を収録する**

まず、講師の方の講義の様子をカメラで収録します。ライブ配信と違い、一発収録ではないので、間違ったらもう一度やり直しをすることも可能ですし、パートごとに休憩をとりながら収録することも可能です。しかし、後から編集でつなげる必要があるため、あまり細切れに収録すると、後から編集する手間が増えますし、繋げる部分が不自然になるので、あまりに細切れに収録することは避けたい方が良いでしょう。

また、パワーポイントなどのスライドを使って講義を行う場合、そのスライドの様子もカメラで撮影しておくとも良いでしょう。そうすることで、後からスライドを映像にして、講師を小窓で表示する「ワイプ編集」がやりやすくなります。

**2. 動画を編集する**

収録した動画を編集します。冒頭にタイトル画面やセミナーの説明を入れたり、途中で字幕テロップを入れたりします。ただし、疑似ライブ配信の場合は、ある程度は臨場感を持たせた方が良いでしょう。あまり編集で作り込みすぎると、臨場感が損なわれるので注意が必要です。

**3. 疑似ライブ配信する**

編集したセミナー動画を再生し、疑似ライブ配信を行います。ライブ配信と同じく、配信プラットフォームは予め決めておく必要があります。パソコン1台あれば、疑似ライブ配信を行うことができます。パソコンに編集したセミナー動画を入れておき、配信ソフトで配信をスタートすると同時にセミナー動画をスタートします。これで視聴者の方は、その日時にしか視聴できない疑似ライブ配信を見ることができま。

YouTubeやインスタグラム、TikTokなど、現在は動画をマーケティングに利用する動きが活発で、その費用対効果も高いことが実証されつつあります。これを機会に皆様も動画セミナーを検討してみたいかと思いますが、微力ではありますが、技術的な事で弊社がお手伝いできる事もあるかと思っておりますので、お気軽にご相談頂ければ幸いです。



資料プレゼント

小冊子『顧客をつかむ動画セミナーのやり方』PDFをプレゼント!

今回の動画セミナーに関する特集記事を、もう少し詳しく解説した小冊子PDFをご用意しております。動画セミナーで使用する機材やサービスなどもご紹介しています。ご希望の方は、下記お問い合わせフォームからお問い合わせください。

<https://www.tokyo-dc.jp/ask/index.html> ※「問い合わせ内容」に、「動画セミナー小冊子PDF希望」とご記入ください。



クーポンNo. NL29300

クーポンNo. NL29800

クーポンNo. NL291500

ダビングセンター全サービス対象

5,000円以上ご利用で

300円割引クーポン

有効期限 2023/5/31・お一人様1回限り

ダビングセンター全サービス対象

10,000円以上ご利用で

800円割引クーポン

有効期限 2023/5/31・お一人様1回限り

ダビングセンター全サービス対象

30,000円以上ご利用で

1,500円割引クーポン

有効期限 2023/5/31・お一人様1回限り

ダビングセンター  
全サービスに使える!

割引クーポン  
プレゼント!!

クーポンを切り取りご提示頂くか  
注文フォームのキャンペーン欄に  
クーポンNo.をご記入ください。



おすすめ映像



## ついにAIで動画作成の時代に!?



今世間ではAIチャットツールの「ChatGPT」が話題になっています。ChatGPTは文字による質問に対してAIが文字で答えを返す仕組みですが、**動画作成もAIでできる時代が訪れそうです**。今回ご紹介するのは、「PICTORY」というサービスで、文章を入力すると、AIが自動的に動画を作ってくれる、というツールです。早速、試しに使ってみました。

まず、ChatGPTに「桃太郎の話英語で手短かに」と質問し、桃太郎のあらすじを英語で返してもらいます。それを、PICTORYにそのまま入力すると、英文をAIが解釈し、意味に

合った映像を選択してつなげてくれるのです。しかし、出来上がった動画は桃太郎のイメージとはかけ離れた映像で、思わず笑ってしまいました。シーンごとに手動で映像を変更することも可能なので、時間をかければ、もう少し良くなるかもしれませんが、まだまだ実用的ではないかもしれません。しかし、もっとAIが進化し、学習が進めば、良くなっていく可能性はあります。今回作成した動画を、是非見てみてください。



<AIが作った動画>

<https://st.linkit.jp/dcStream/event/e80356.html>



## 小冊子『顧客をつかむ動画セミナーのやり方』PDFをプレゼント!

今回の動画セミナーに関する特集記事を、もう少し詳しく解説した小冊子PDFをご用意しております。動画セミナーで使用する機材やサービスなどもご紹介しています。ご希望の方は、下記お問い合わせフォームからお問い合わせください。

<https://www.tokyo-dc.jp/ask/index.html> ※「問い合わせ内容」に、「動画セミナー小冊子PDF希望」とご記入ください。



映像の役に立つ情報満載

リンクイット・ダビングセンター NewsLetter

バックナンバーはこちらから

<http://www.tokyo-dc.jp/newsletter>

お問い合わせ

リンクイット  
ダビングセンター

0120-970027

ホームページ

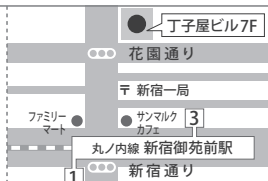
[www.tokyo-dc.jp](http://www.tokyo-dc.jp)

東京 (東京ダビングセンター)

〒160-0022 新宿区新宿1-36-4 丁子屋ビル7F

月一金 10:00~18:00 (土日・祝祭日休み)

東京メトロ丸ノ内線 新宿御苑前駅より徒歩3分



大阪 (大阪ダビングセンター)

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-5-20 松栄ビル7F

月一金 10:00~18:00 (土日・祝祭日休み)

御堂筋線/京阪本線 淀屋橋駅より徒歩1分

